



ウィリアム・モリス《格子垣》1864年



メイ・モリス《すいかずら》1883年



C・F・A・ヴォイジー《小鳥》1918年頃



ジョン・ヘンリー・ゲール
《ゴールデン・リリー》1899年



ウィリアム・モリス《ユートピア便り》1892年

From William Morris to Frank Lloyd Wright

ARTS & CRAFTS AND DESIGN

アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

19世紀後半、産業革命による大量生産が進んだイギリスでは、機械製品があふれる一方で、職人の手仕事に宿る美と創造性の価値を見直すアーツ・アンド・クラフツ運動がおこりました。その中心となったのが、デザイナー、詩人、思想家として活躍したウィリアム・モリス(1834-1896)です。モリスらは、生活を彩る品々に美を求め、働くことの喜びと豊かな生活が結びついた社会を理想としました。その理念は世界各地へ広がり、アメリカでは建築家フランク・ロイド・ライト(1867-1959)らが参加して新たな展開を見せます。こうしてアーツ・アンド・クラフツ運動は20世紀のモダン・デザインの礎となり、今日にも大きな影響を与え続けています。

本展では、テキスタイルや壁紙、家具、工芸品、装飾品、書籍など約170点をご紹介します。時代を超えてなお人々を魅了するデザインと、暮らしを豊かにする美の思想をたどります。



ウィリアム・モリス
《ガーデン・チェリーアップ》1885年



ウィリアム・アーサー・
スミス・ベンソン
《卓上ランプ》



アーチボールド・ノックス
《ピューターとエナメル製の3点組ティーセット》
1900年頃

背景 C・F・A・ヴォイジー《小鳥》(部分) 1918年頃

【表面作品】a.ウィリアム・モリス《るりはこべ》(部分) 1876年/ b.グスタフ・スティックリー《スピンドル・サイド・チェア》1907-10年頃/ c.ジェームズ・クロマー・ワット《ホワイトメタルのエナメル・ペンダント》1920年頃/ d.三輪のリリーの金色ランプ 1901-25年/ e.ジョージ・ワシントン・ジャック《サーヴィル肘掛け椅子》1890年頃/ f.カットガラスの扇型花器/ g.ウィリアム・モリス 暖炉の衛立《花の鉢》/ h.《バイン・ニードル模様のスタンプボックス》/ 背景 C・F・A・ヴォイジー《小鳥》(部分) 1918年頃 いずれもPhoto © Brain Trust Inc.

美術講座 入場無料

暮らしを彩るデザインー 「美しいもの」を生み出す思想と表現

- 日時: 11月28日(土)午後2時～
- 講師: 当館学芸員 ●会場: 多目的スタジオ

ギャラリートーク 企画展チケットが必要

- 日時: ①12月5日(土)午後2時～
②12月12日(土)午後2時～
- 講師: 当館学芸員 ●会場: 企画展示室

公開ワークショップ 参加無料

リPEATパターンで デザインしよう!

花や葉などのスタンプを
自由に組み合わせて、
繰り返し模様をデザインします。



- 日時: 12月19日(土)
午前10時～11時、午後2時～3時
(この時間内であればいつでも参加できます)
- 講師: 当館学芸員 ●会場: 中央階段ホール

常設展のご案内 2027年1月17日(日)まで

- 展示室1 ● モリス時代のグラフィックデザイン
- 展示室2 ● 栗原忠二とその時代
- 展示室3 ● 没後20年 安藤重春
～作品修復からみえたこと～
- 展示室4 ● 楽しい図譜の世界
ドレサラーとアーツ・アンド・クラフツ運動

Information

郡山市歴史情報博物館

【企画展】名主はつらいよ
一郡山村の一大事から日々のくらしまでー
令和8年10月31日(土)～令和9年2月14日(日)



交通案内

バス ● JR郡山駅前5番のりば
「美術館」経由「東部ニュータウン」行き、または
「斎藤経由三春」行き「郡山市美術館」下車すぐ
乗用車 ● 磐越道「郡山東I.C.」より約20分 駐車場/130台

郡山市立美術館 Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2
Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>



美術館Web